

マイナー資格で確実に食べていくはず！裏ワザ！

マイナーな資格が狙い目とはいっても、その資格1つだけで食べていけるものはそう多くはありません。そこでオススメなのが、マイナーな資格を2つ組み合わせる裏ワザ。

「たとえば、インテリアコーディネーターや心理カウンセラーは、マイナーとはいえ資格保持者は数多くいるので、その資格だけではなかなか稼げません。同業者が多いと、最後には価格競争になって

しまうからです。ところが、その2つの資格を組み合わせると、オリジナリティ、言い換えれば自分だけの「売り」を作り出すことができるんです」（前出・横須賀さん）

「単純に、インテリアコーディネーターと心理カウンセラーの2つ

を名刺に併記しても、「この人は1つの資格では食えないから、副業を始めたんだな」と低く見られてしまいます。しかし、2つを組み合わせて「住まいを通して心の健康を提案する仕事」というコンセプトを作ると、インテリアコーディネーターの顧客、あるいは心理カウンセラーの顧客とは違う新しい顧客が獲得できるんです」（横須賀さん）

オリジナルティがあるとライブ

ルがなくなるため、同じインテリアコーディネーターの仕事であっても、単純な価格競争から一歩抜け出すことができます。また、心を癒やすインテリアの販売など、仕事の幅も広がられるのです。

その他の組み合わせの例としては、たとえば鍵師とIT系の資格なら、「ネットから自宅ま

マイナー資格を2つ組み合わせてコンセプトを作る

マイナー資格で稼ぐSTEP 1

マイナーな資格を2つ組み合わせて新しいコンセプトを作ることで、自分だけのオリジナルのビジネスを展開できる

コンセプトを作るコツ

コンセプトはわかりやすさが大事なので、できれば20文字以内で。思いついたキーワードを紙にドンドン書き出していき、言葉と言葉をつないでいくと見えてくる

似た資格の組み合わせだと、発想が広がらずコンセプトが狭くなる。ジャンルの異なる資格を組み合わせよう

インテリアコーディネーター

心理カウンセラー

2つの資格の重なる部分を考え、そこから思いつくキーワードを書き出す。上記の場合「癒やし」「快適」「暮らし」など

ダメな組み合わせ例

花火鑑賞士

夜景鑑賞士

組み合わせの成功事例

お墓ディレクター+終活カウンセラー

夫婦で互いの仕事をサポート

「家族葬」専門の葬儀会社を経営する川上さんご夫婦。夫の明広さんは、葬儀やお墓の専門家である「お墓ディレクター」の資格を取得。一方、妻の恵美子さんは、相続や遺言などの悩みの中身を極める「終活カウンセラー」を取得。「生前の悩みは誰に相談すればいいのかわかりにくい。そこで資格を取り、トータルで相談できる強みを出したところ、お客様にも大好評になりました」



お墓ディレクター
川上明広さん

製薬会社を脱サラ後、自分のブランドを高めるために資格を取る



終活カウンセラー
川上恵美子さん

旅行会社から葬儀業界へ転職。不安を払拭するために資格を取得



顧客ニーズが多様化している葬儀業界。あらゆるニーズに対応できるよう夫婦で資格取得したのが成功の秘訣

お墓ディレクター

資格をとった際のDATA

難易度 ★★

資格をとるまで

2級の合格率は約90%。お墓事情や法律が出題される

かかった費用

3万円

取得問合せ先

日本石材産業協会 <http://www.japan-stone.org/ohaka/>

終活カウンセラー

資格をとった際のDATA

難易度 ★

資格をとるまで

1日の講習と試験で合格率は90%。問題は常識問題が中心

かかった費用

1万円

取得問合せ先

終活カウンセラー協会 <http://www.shukatsu-csl.jp/>

資格コンサルタント 横須賀 てるひささん

パワーコンテンツジャパン代表。行政書士として活躍する傍ら、有資格者向けのビジネススクール「経営天才塾」を運営。主な著作は「もう、資格だけでは食べていけない」（すばる舎）

